

## 8 循環器疾患

目指すまちの姿8

**生活習慣を整えて、  
循環器疾患の発症及び重症化を防ぐまち**

～生活習慣病予防の知識を正しく身につけ、  
生活習慣の改善により、  
自分とまわりの人の健康を守りましょう！～

## 1 循環器疾患に関する柏市の現状及び健康課題

循環器疾患に関する「柏市の現状」から、「柏市の健康課題」を抽出します。

### 柏市の現状データ

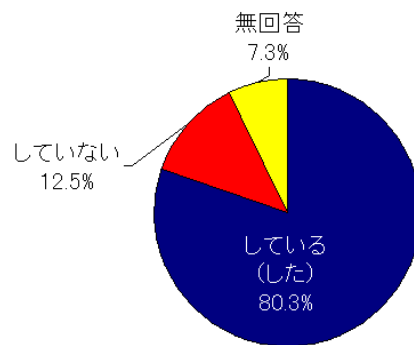
#### ◆疾病の指摘状況

【再掲】図4【成人の疾病の指摘状況（平成23年度）】（P19）参照

- ・「循環器疾患」（「脳卒中」、「心筋梗塞・狭心症」、「高血圧症」、「脂質異常症」）の指摘を受けた割合は、11.0%（男性12.1%、女性9.9%）です。
- ・年齢別でみると、「20歳代」0.9%、「30歳代」1.8%、「40歳代」6.3%、「50歳代」12.4%、「60～64歳」16.5%、「65～74歳」16.6%、「75歳以上」22.3%です。

#### ◆循環器疾患の指摘を受けてからの、治療や何らかの取り組み状況【循環器疾患の指摘を受けた人】

図72 成人の循環器疾患の指摘を受けてからの、治療や何らかの取り組み状況（平成23年度）



「平成23年度 柏市民健康意識調査等結果報告書」回答者数:1,782人

- ・循環器疾患の指摘を受けてからの、治療や何らかの取り組み状況については、「している(した)」80.3%、「していない」12.5%です。

#### ◆主要死因別死亡者数

【再掲】図33【主要死因別死亡者数の推移（平成19～23年）】（P52）参照

- ・平成23年の主要死因別死亡者数の割合については、死因となった各疾患のうち、「循環器疾患」が38.1%（「脳血管疾患」13.3%、「心疾患」24.0%、「高血圧性疾患」0.8%）を占めています。

#### ◆柏市国民健康保険特定健康診査受診者数及び受診率の推移

【再掲】図64【法定報告における柏市国民健康保険特定健康診査受診者数及び受診率の推移（平成20～23年度）】（P85）参照

#### ◆柏市国民健康保険特定保健指導実施率

【再掲】図65【柏市国民健康保険特定保健指導実施率（平成23年度）】（P86）参照

#### ◆健康診査、がん検診を受けなかった理由

【再掲】図66【成人の過去1年間に健康診査やがん検診を受けなかった理由（平成23年度）】（P86）参照

◆循環器疾患による医療費（国民健康保険分）

図73 循環器疾患による医療費〔国民健康保険分〕（平成20年と平成23年との比較）

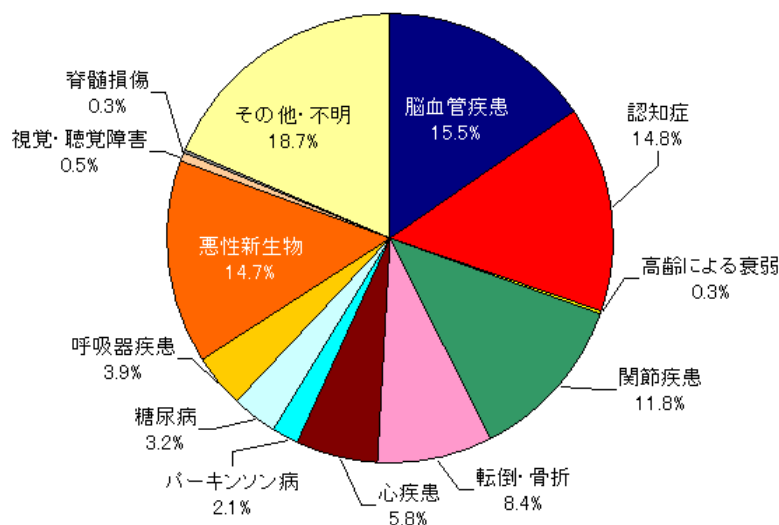
	平成23年 6月審査分	平成20年 6月審査分	比較 (23-20)
国民健康保険被保険者数	112,712人	109,692人	+3,020人
受診率	75.82%	76.45%	-0.63%
総件数	85,454件	83,860件	+1,594件
循環器疾患総件数	14,655件 (17.1%)	14,322件 (17.1%)	+333件 (±0%)
総点数	200,755,231点	178,928,715点	+21,826,516点
循環器疾患総点数	39,027,763点 (19.4%)	33,318,627点 (18.6%)	+5,709,136点 (+0.8%)
循環器疾患入院件数	307件	310件	-3件
循環器疾患入院点数	21,841,830点	17,073,970点	+4,767,860点
循環器疾患入院日数	4,565日	4,418日	+147日
循環器疾患入院外件数	14,348件	14,012件	+336件
循環器疾患入院外点数	17,185,933点	16,244,657点	+941,276点
循環器疾患入院外日数	19,072日	20,016日	-944日

「国保病類別疾病統計表」

- ・平成23年6月審査分の国民健康保険の被保険者数は、112,712人（平成20年比：3,020人増）で、このうち医療受診率は75.82%（平成20年比：0.63%減）です。
- ・平成23年6月審査分の一月あたりの循環器疾患総点数は、39,027,763点（全体の19.4%）です。（平成20年比：5,709,136点増）

◆介護保険新規要介護認定者の状況〔原因疾患〕

図74 新規要介護認定者の原因疾患（平成22年度）

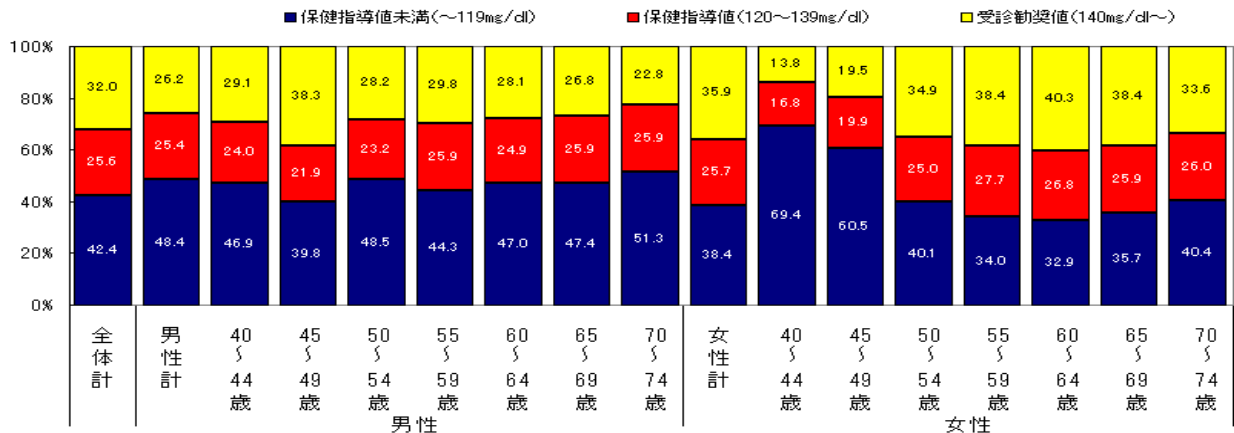


「平成22年度 要介護認定申請者状況分析集計表」

- ・介護保険新規要介護認定者の原因疾患については、原因となった各疾患のうち、「循環器疾患」が21.3%（「脳血管疾患」15.5%、「心疾患」5.8%）を占めています。

◆脂質 LDLコレステロールの状況 [140mg/dl以上の者の割合] (40歳以上)

図75 柏市国民健康保険特定健康診査結果 [LDLコレステロール] (平成23年度)



「平成23年度 柏市国民健康保険特定健康診査結果」

- ・40歳以上のLDLコレステロールについては、受診勧奨値である「140mg/dl以上」が、32.0% (男性26.2%, 女性35.9%) です。

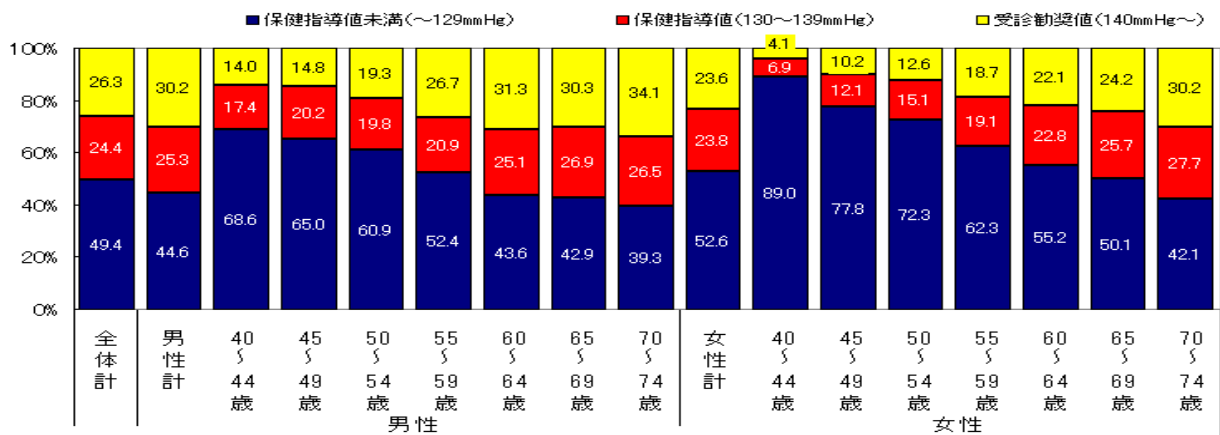
◆LDLコレステロール

悪玉コレステロールとも言われます。HDLコレステロール (善玉コレステロール) によって運び出されますが、食生活の偏りなどで増えすぎた悪玉コレステロールは、動脈の血管の内側にこぶ (プラーク) を作って血流を悪くします。この値が160mg/dl以上になると、肥満症や動脈硬化が進行し、脳卒中や心筋梗塞などを起こしやすくなります。

◆血圧の状況 [収縮期血圧・拡張期血圧] (40歳以上)

図76, 図77 柏市国民健康保険特定健康診査結果 [収縮期血圧・拡張期血圧] (平成23年度)

《収縮期血圧》



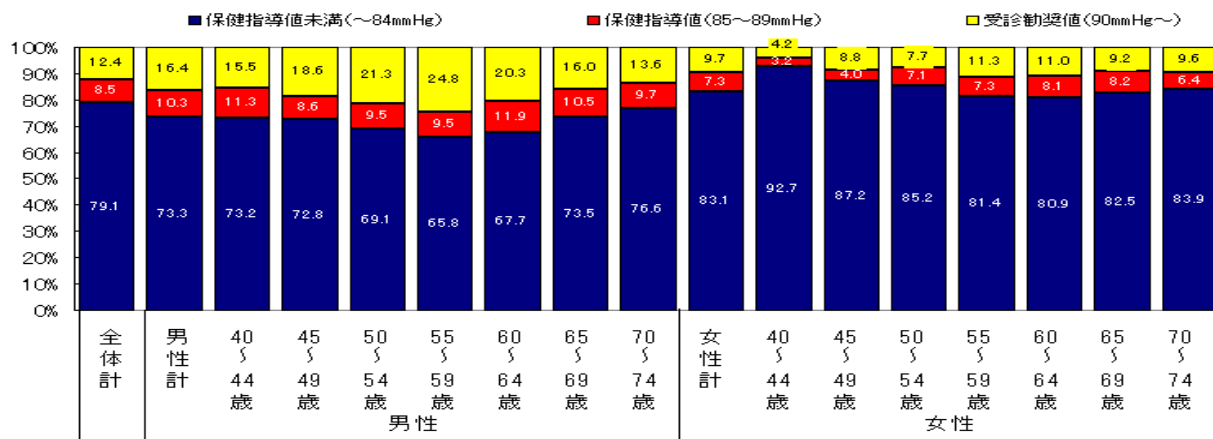
「平成23年度 柏市国民健康保険特定健康診査結果」

- ・40歳以上の収縮期血圧については、受診勧奨値である「140mmHg以上」が、26.3% (男性30.2%, 女性23.6%) です。

◆収縮期血圧

血圧の状態を調べる指標です。心臓が収縮して血液を全身に送り出したときの圧力で、最大血圧ともいいます。この値が130mmHg以上になると、高血圧、動脈硬化などの疑いがあります。

《拡張期血圧》



「平成23年度 柏市国民健康保険特定健康診査結果」

- ・40歳以上の拡張期血圧については、受診勧奨値である「90mmHg以上」が、12.4%（男性16.4%、女性9.7%）です。

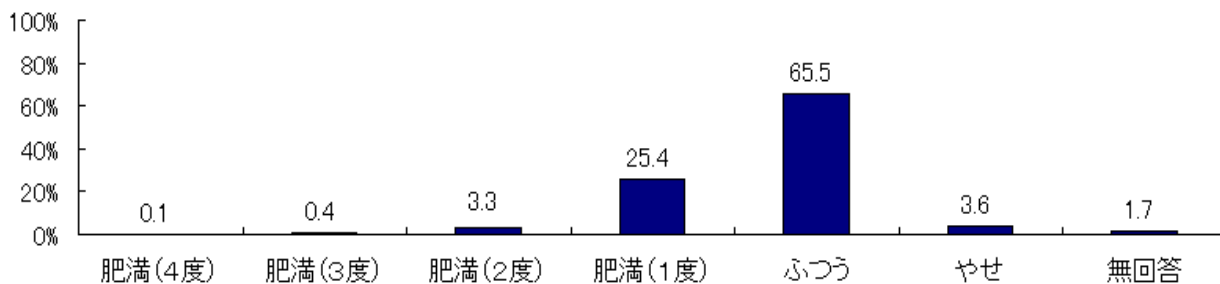
◆拡張期血圧

血圧の状態を調べる指標です。心臓が拡張して血液を吸い込んだときの圧力を指します。最小血圧ともいいます。この値が85mmHg以上になると、高血圧、動脈硬化などの疑いがあります。

循環器疾患の主要原因となりうる生活習慣や環境要因について

◆身長及び体重に関する状況（肥満度）〔循環器疾患の指摘を受けた人〕

図78 成人の身長及び体重に関する状況〔肥満度〕（平成23年度）



「平成23年度 柏市民健康意識調査等結果報告書」回答者数:1,782人

- ・循環器疾患の指摘を受けた人の肥満度については、「肥満（1度）以上（=BMIが25.0以上）」29.2%です。

◆メタボリックシンドローム〔内臓脂肪症候群〕の該当者・予備群該当者の割合（40歳以上）

【再掲】図71【メタボリックシンドローム〔内臓脂肪症候群〕の該当者・予備群該当者の割合】（P89）参照

栄養・食生活	肥満は、循環器疾患の発症の確率を高めることが分かっています。 【再掲】栄養・食生活に関する「柏市の現状」(P17～P23)参照
身体活動・運動	身体活動・運動は、肥満の解消に効果があることのみならず、生活習慣病予防への期待がある実践項目です。 【再掲】身体活動・運動に関する「柏市の現状」(P30～P33)参照
休養・こころの健康	うつ病にうつ状態を加えた「うつ」があると、肥満が増え、健康的な生活習慣が妨げられる可能性があります。 【再掲】休養・こころの健康に関する「柏市の現状」(P38～P45)参照
喫煙	喫煙は、循環器疾患の主要なリスク要因です。 【再掲】喫煙に関する「柏市の現状」(P50～P58)参照
飲酒	飲酒及び飲酒時の食事によるカロリー摂取が、肥満やメタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)につながる可能性があります。 【再掲】飲酒に関する「柏市の現状」(P64～P67)参照
歯・口腔の健康	歯・口腔機能は、健康的な日常生活を営むために不可欠な摂食と密接に関連するものであり、その良否は寿命の延伸や生活の質の向上に大きく関係しています。 【再掲】歯・口腔の健康に関する「柏市の現状」(P72～P80)参照

柏市の現状から課題抽出

**柏市の健康課題 ① 若い世代からの循環器疾患の発症予防と重症化予防**

循環器疾患の発症予防及び重症化予防のために、市民が循環器疾患に関する正しい知識を身につけ、若い世代から循環器疾患予防の実践ができる体制を整備する必要があります。

**柏市の健康課題 ② 定期的な健康診査の受診**

循環器疾患の発症予防及び重症化予防のために、市民が健康診査の重要性を理解し、定期的に健康診査を受けることで、自身の健康状態をよく知る必要があります。

《課題となる背景・理由》

- 現状データの特徴から、以下の点が明らかに
  - ・循環器疾患の指摘を受けたことがある割合が、40歳代から急増していること
  - ・循環器疾患の指摘を受けたことがあるほとんどの人は、「脳卒中」、「心筋梗塞・狭心症」、「高血圧症」、「脂質異常症」及び「糖尿病」の5疾病において、重複して指摘を受けたことがあること

- ・循環器疾患の指摘を受けても、治療や何の取り組みもしていない（いわゆる「放置状態」）割合が12.5%であること
- ・循環器疾患は、市民の死因順位第2位を占める疾患であること
- ・柏市国民健康保険特定健康診査受診率が40%に満たないこと【再掲（P91）】
- ・柏市国民健康保険特定保健指導実施率が14.2%であること【再掲（P91）】
- ・循環器疾患にかかる医療費負担が大きいこと
- ・介護保険の新規要介護認定者の原因疾患の約2割が、「循環器疾患」であること
- ・40歳以上で、「LDLコレステロール：140mg/dl以上」が32.0%いること
- ・40歳以上で、「収縮期血圧：140mmHg以上」が26.3%いること
- ・40歳以上で、「拡張期血圧：90mmHg以上」が12.4%いること
- ・循環器疾患の指摘を受けたことがある人のうち、肥満が約3割いること
- ・メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）の該当者及び予備群該当者が、40歳代以降のすべての年代において、約2割～3割いること【再掲（P91）】
- ・メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）の該当者及び予備群該当者は、女性に比べ男性が圧倒的に多いこと【再掲（P91）】

●各分野で関連する項目

再掲項目	参照ページ
栄養・食生活に関する「課題となる背景・理由」	P19, P21, P23
身体活動・運動に関する「課題となる背景・理由」	P30, P33
休養・こころの健康に関する「課題となる背景・理由」	P40, P44～P45
喫煙に関する「課題となる背景・理由」	P54, P56, P58
飲酒に関する「課題となる背景・理由」	P67
歯・口腔の健康に関する「課題となる背景・理由」	P77, P80

- 循環器疾患は、生活習慣の改善によって予防可能な疾患であること

## 柏市の健康課題

- 1 『若い世代からの循環器疾患の発症予防と重症化予防』
- 2 『定期的な健康診査の受診』

## 2 柏市の健康目標

「柏市の健康課題」に対し、「柏市の健康目標」を定め、また各健康課題に対応した目標値を定めます。

### 健康目標

健康課題の解消に向けた取り組みを積極的に行い、  
『生活習慣を整えて、循環器疾患の発症及び重症化を防ぐまち』を目指します。

### 目標値

#### 1 『若い世代からの循環器疾患の発症予防と重症化予防』

◇関連する各分野の項目

再掲項目	参照ページ
栄養・食生活	栄養・食生活に関する「目標値」(P24~P25)参照
身体活動・運動	身体活動・運動に関する「目標値」(P34)参照
休養・こころの健康	休養・こころの健康に関する「目標値」(P46~P47)参照
喫煙	喫煙に関する「目標値」(P60~P61)参照
飲酒	飲酒に関する「目標値」(P68~P69)参照
歯・口腔の健康	歯・口腔の健康に関する「目標値」(P81~P82)参照



指 標		現状値 (平成23年度)	目標値 (平成34年度)	
循環器疾患の指摘を受けた人の割合	30歳代	1.8%	維持又は減少	
	40歳代	6.3%	維持又は減少	
	50歳代	12.4%	維持又は減少	
	60歳～74歳	16.5%	維持又は減少	
	75歳～	22.3%	維持又は減少	
循環器疾患による死亡者数		794人	730人	
循環器疾患医療費 (国民健康保険一月あたりの総点数)		39,027,763点	減少	
LDLコレステロールが 140mg/dl以上の人の 割合(40歳以上)	全体	32.0%	23%以下	
	男性	26.2%	20%以下	
	女性	35.9%	27%以下	
収縮期血圧が140mmHg 以上の人の割合(40歳 以上)	全体	26.3%	19%以下	
	男性	30.2%	22%以下	
	女性	23.6%	17%以下	
拡張期血圧が90mmHg以上 の人の割合(40歳以上)	全体	12.4%	10%以下	
	男性	16.4%	13%以下	
	女性	9.7%	7%以下	
【再掲】 メタボリックシンドローム 〔内臓脂肪症候群〕の該当 者及び予備群該当者の割合 (40歳以上)	該当者	男性	23.1%	17%
		女性	7.5%	6%
	予備群 該当者	男性	18.2%	14%
		女性	6.2%	5%

## 2 『定期的な健康診査の受診』

指 標	現状値 (平成23年度)	目標値 (平成34年度)
【再掲】 柏市国民健康保険特定健康診査の受診率(法定 報告)	39.7%	60.0%
【再掲】 柏市国民健康保険特定保健指導の実施率(法定 報告)【再掲】	14.2%	45.0%
循環器疾患の指摘を受けたが、放置している 人の割合	12.5%	減少

### 3 柏市の健康目標を達成するための取り組み

「柏市の健康目標」を達成するため、次の取り組みを積極的かつ効果的に推進していきます。

- ①若い世代からの循環器疾患の発症予防と重症化予防
- ②定期的な健康診査の受診

市民が生活習慣を整えて、循環器疾患の発症予防及び重症化予防ができるよう、各関係機関と連携し、教育・啓発・相談・指導・環境整備等を行います。

関連する分野の再掲項目	参照ページ
栄養・食生活に関する「柏市の健康目標を達成するための取り組み」	P 27～P 28
身体活動・運動に関する「柏市の健康目標を達成するための取り組み」	P 35～P 36
休養・こころの健康に関する「柏市の健康目標を達成するための取り組み」	P 47～P 48
喫煙に関する「柏市の健康目標を達成するための取り組み」	P 61～P 62
飲酒に関する「柏市の健康目標を達成するための取り組み」	P 69～P 70
歯・口腔の健康に関する「柏市の健康目標を達成するための取り組み」	P 82～P 83

市，地域，職場，企業等	<ul style="list-style-type: none"> <li>●循環器疾患に関する正しい知識（循環器疾患の発症予防及び重症化予防，健康診査結果の理解等）を普及啓発します。</li> <li>●地域における啓発活動（各種出前講座，各種講演会等）</li> </ul>
市，学校，職場，企業等	<ul style="list-style-type: none"> <li>●子ども達への健康教育や，職場での教育・啓発活動等を通じて，循環器疾患に関する情報提供・知識の普及を行います。【学校保健等との連携】</li> </ul>
市，地域，職場，企業等	<ul style="list-style-type: none"> <li>●柏市国民健康保険特定健康診査及び柏市国民健康保険特定保健指導の実施及び受診勧奨の充実を図ります。</li> </ul>
市	<ul style="list-style-type: none"> <li>●市では，すべての取り組みにおいて，                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・各種店舗等での啓発（啓発物の配布・掲示等）</li> <li>・各種媒体による啓発（広報紙，HP，回覧等）</li> <li>・各種健康啓発（教育）事業，各種個別健康相談事業，各種健康診査事業を通じた啓発（講演会，健康指導等）</li> <li>・母子保健各種事業での教育・啓発・相談・指導（母子健康手帳の発行，母親・両親学級，マタニティクッキング教室，離乳食教室，新生児訪問，幼児健康診査等における啓発・指導等）</li> </ul>                             の活用を図ります。                         </li> </ul>

※「企業」には，医療機関を含みます。

《柏市が取り組んでいる「循環器疾患」に関する既存事業【抜粋】》

事業名[担当部署]	事業の目的等
<p>【再掲】            柏市国民健康保険特定健康診査・特定保健指導            [市民生活部保険年金課]</p>	<p>40歳以上の柏市国民健康保険加入者を対象として、メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）に着目し、その該当者・予備群該当者を減少させることにより、糖尿病等の生活習慣病の発症や重症化を予防することを目的として実施する。</p>
<p>【再掲】            柏市75歳以上の健康診査            [市民生活部保険年金課]</p>	<p>千葉県後期高齢者医療広域連合から委託され、市内在住の千葉県後期高齢者医療被保険者を対象として、糖尿病等の生活習慣病の発症や重症化を予防することを目的として実施する。</p>
<p>【再掲】            柏市健康診査（無保険者）            [保健所成人健診課]</p>	<p>40歳以上の生活保護受給者のうち、医療保険未加入者を対象として、内臓脂肪症候群（メタボリックシンドローム）に着目し、その該当者・予備群該当者を減少させることにより、糖尿病等の生活習慣病の発症や重症化を予防することを目的として実施する。</p>